

高校美術 専門問題例

例1 鉛筆を使っての石膏デッサンについて、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の文中の(a)～(d)に、最も適切な語句を語群より選び答えなさい。

ア 石膏像の位置取りを基に、ムーブマンを意識し全体の形を捉える。

イ 仕上げをして、(a)により定着させる。

ウ 画面の(b)の位置を決め、構図をとる。

エ 石膏像全体の大きな明暗を把握して(c)により立体感を出し、さらに画面全体の空間感を意識していく。

オ 画面上で全体とのかかわりを見ながら、形、(c)、材質感などの修正をする。

カ どんな石膏像かをよく観察する。

キ 部分の明暗、骨格、肉付きなどを(c)により表す。

ク 画面上の石膏像の(d)の正確な位置取りをする。

ケ 部分の形を描く。

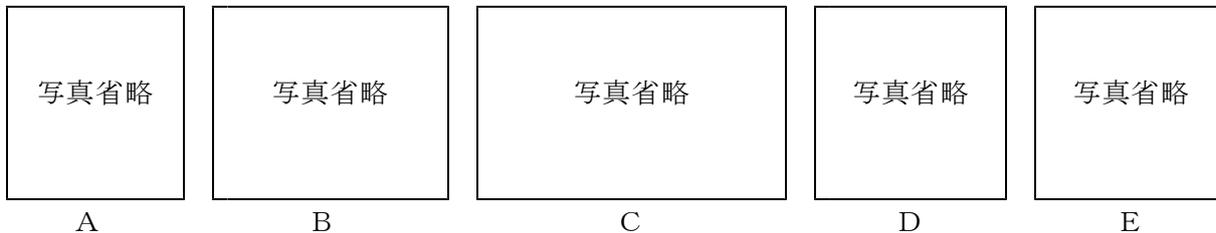
語群

陰影 プロポーション 配置 正中線 フィクサチーフ 中心線
シッカチーフ ハッチング

(2) (1)のア～ケの文をデッサンの制作手順にしたがって正しく並べ替え、記号で答えなさい。

(3) ムーブマンと空間感について、それぞれの意味を説明しなさい。 (H29)

例2 次の図版A～Eを見て、(1)～(3)の問いに答えなさい。



(1) ①～⑧に最も適切な語句を語群から選び答えなさい。

図版Aは、大らかな統治者の風格が美しく表現された①の最高峰である。図版Bの②は五本足をもつ有翼人頭の牡牛で、③王宮の入り口に設置されていた。図版Dの④彫刻の特徴は、天上からの神の声をじっと聞き入っているような⑤と、自由さやおもしろさにはとぼしいが⑥で充実した強さを持っている。顔は特に写實的に表されており、目には⑦をはめて生きた姿をそのまま表そうとした。図版Eは、ギリシア初期の作品で、⑧期彫刻の特徴をよく表している。

表情が豊か エジプト アルカイック ギリシア ラマシュ 静的表現 玉眼
アッシリア 動的表現 優雅 ヘレニズム 雄大な動勢 ラホテプ 螺鈿
ローマ肖像彫刻 ルネサンス 写實的 量感が豊か 模刻 ヘレスチニック

(2) A～Eまでの作品を古い順に並べなさい。

(3) Cの作品は建築物の一部である。その建築物の名称を答えなさい。 (H28)

例3 次の(1)～(6)の説明文について、あてはまる作家名を(a)～(f)から、その作家の作品をア～カから選び、記号で答えなさい。

- (1) 自動車を小さなブロック状につぶした「圧縮彫刻」を制作し、後に「膨張彫刻」の概念で作品を発表した。
- (2) 人体を抽象化した作品を多く発表する。デフォルメや量塊と内外の空間との有機的な関係を含む表現を展開し、母と子、家族といった伝統的なテーマを持続した。
- (3) 形態の有機的特徴や作者の手による表現を徹底的に除去し、像に反射する環境や光の効果を取り入れることで、人格的なものを越えた神秘的なものへと昇華させている。
- (4) 女性の解放をテーマにした「射撃絵画」で注目を集め、その後明るい色彩をまとった大きな女性像のシリーズを生み出した。
- (5) 彫刻を孤立したものとするのではなく、常に環境や世界、宇宙と関連づけていこうとしていた。多くの庭園、公園等の計画にも携わっている。
- (6) 日常の道具やゴミになってしまいそうなものを使い、素材の形態や機能に着目をした制作をしている。近年は鉄やブロンズなどの素材を使い、作品が変化している。

(a) コンスタンチン・ブランクーシ	(b) セザール	(c) トニー・クラッグ
(d) イサム・ノグチ	(e) ニキ・ド・サンファル	(f) ヘンリー・ムーア

写真省略	写真省略	写真省略	写真省略	写真省略	写真省略
ア	イ	ウ	エ	オ	カ

(H29)

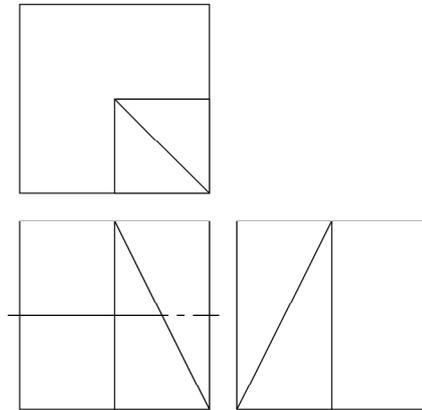
例4 次の(1)～(5)の文は、構成美の要素について説明したものである。(①)～(⑩)にあてはまる最も適切な語句を語群ア～テから選び、記号で答えなさい。

- (1) プロポーションは、部分と部分、部分と全体の二つの量の関係を表す比の意味と、この比が一定の数で組み合わせられてできる(①)の意味をもっている。フランスのル・コルビュジェは、黄金比数列に基づくデザイン用尺度を考案し、(②)と命名した。
- (2) (③)は「ともに測られる・割り合う」の意味を持っている。二つ以上の部分が同一の単位で割り切れることであり、(④)の一原理とされる。
- (3) (⑤)は本来、音楽、舞踊、詩のように時間的経過をもつ現象に、聴覚や視覚を通して現れる。造形上でも形態や構造、断続する線などに視覚的な(⑤)を見ることが出来る。規則的に移行する一群の形や色を(⑥)というがこれも一種の(⑤)と考えられる。同一の要素や対象を二つ以上配列すると、(⑤)が現れることがあり、対象の意味や内容を強調する場合に用いられる。こうした対象の反復を(⑦)という。
- (4) 二つの部分により全体が構成されると、一方が他方に対して造形的に優位になり(⑧)が生じる。二つのものの性質が相反するほど(⑨)が強調される。
- (5) 右傾も左傾もせず、対称軸の両側で釣り合いがとれ、極めて安定した感じを与えている場合に、(⑩)がとれているという。(H28)

ア バランス	イ 対比	ウ 調和的均衡	エ リズム	オ コントラスト
カ オルタネーション	キ ハーモニー	ク 対立関係	ケ アンバランス	
コ 左右対称	サ 美的形式	シ ペンタグラム	ス レペティション	セ 要素
ソ アクセント	タ モデュロール	チ モデュール	ツ グラデーション	テ シンメトリー

例 5 解答用紙の正方形 ABCD をもとに，辺 AB を短辺とした黄金矩形を描きなさい。
ただし，作図のために描いた補助線は消さずに残しておくこと。(H28)

例 6 次の図は第三角法による正投影図で示した立体である。正面図に描かれた一点鎖線は，この立体を水平に切断する場合の位置を示している。解答欄の方眼に正しい断面図を描き，塗りつぶしなさい。(H29)



例 7 次の文を読んで，(1)～(3)の問いに答えなさい。

図版 A は，二条城二の丸御殿に(1)が中心となって描いた(2)画である。その一門は徳川将軍家御用絵師として流派の繁栄の基礎を築いた。図版 B は，琳派の祖と呼ばれる(3)の作品から技法を学んだ(4)の描いた作品であり，金地に群青と(5)の顔料のみで描かれている。江戸時代中期以降には，(6)が描いた図版 C の様な南画とも呼ばれる(7)画が多く描かれた。図版 D は，(8)画を重視した円山応挙の弟子である(9)の描いた襖絵である。図版 E は，動物画や植物画を得意とした(10)の描いた作品である。



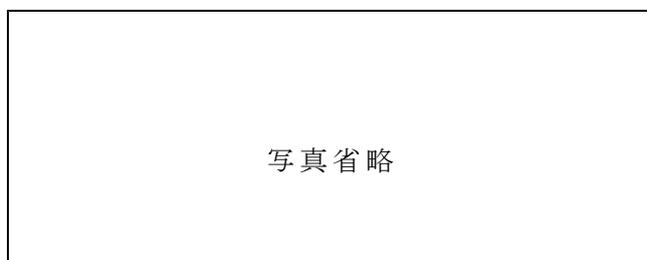
A



B



C



D



E

- (1) (1)～(10)にあてはまる最も適した語句を漢字で答えなさい。
- (2) 図版 B の作品名を漢字で答えなさい。
- (3) 図版 E の作品は，方眼を使った独自の技法で描かれている。その技法名を答えなさい。

(H28)

例 8 次の文は，高等学校学習指導要領の「第 2 章 各学科に共通する各教科 第 7 節 芸術」「第 2 款 各科目 第 4 美術 I」「2 内容 A 表現」の一部である。
(①)～(⑧)にあてはまる語句を答えなさい。

(3) 映像メディア表現

ア 感じ取ったことや考えたこと，(①)や(②)などを基に，映像メディアの特性を生かして(③)を生成すること。

イ (④)，(⑤)，動きなどの映像表現の(⑥)要素を工夫して表現の構想を練ること。

ウ (⑦)に応じて映像メディア機器等の用具の特性を生かすこと。

エ 表現方法や(⑧)を工夫して表現すること。

高校美術 正答例

問題番号		正 答	
例 1	(1)	(a)	フィクサチーフ
		(b)	中心線
		(c)	陰影
		(d)	プロポーション
	(2)	カ→ウ→ク→ア→ケ→エ→キ→オ→イ	
(3)	ムーブマン	画面から感じる動勢	
	空間感	奥行きや広がりを感じ	
例 2	(1)	①	ローマ肖像彫刻
		②	ラマシュ
		③	アッシリア
		④	エジプト
		⑤	静的表現
		⑥	量感が豊か
		⑦	玉眼
		⑧	アルカイック
	(2)	古い	新しい
	D → B → E → A → C		
(3)	ランスのノートルダム大聖堂		
例 3	(1)	(b)	エ
	(2)	(f)	イ
	(3)	(a)	ア
	(4)	(e)	オ
	(5)	(d)	カ
	(6)	(c)	ウ
例 4	(1)	①	ウ
		②	タ
	(2)	③	テ
		④	サ
	(3)	⑤	エ
		⑥	ツ
		⑦	ス
	(4)	⑧	ク
		⑨	オ
	(5)	⑩	ア

問題番号	正 答
------	-----

例 5	
-----	--

例 6	
-----	--

例 7	(1)	①	狩野探幽
	②	障壁	
	③	俵屋宗達	
	④	尾形光琳	
	⑤	緑青	
	⑥	池大雅	
	⑦	文人	
	⑧	写生	
	⑨	長沢芦雪	
	⑩	伊藤若冲	
(2)	燕子花屏風		
(3)	枅目描き		

例 8	①	目的
	②	機能
	③	主題
	④	色光
	⑤	視点
	⑥	視覚的
	⑦	意図
	⑧	編集